

第34回電通大コンテスト 規約

主催：電通大クラブ

2015年7月25日 17:00-20:00(JST)

1 開催日時

平成27年7月25日（土）17:00から20:00まで(JST)

2 参加資格

国内のアマチュア無線局および、SWL を行う者¹⁾

3 使用周波数

3.5, 7, 14, 21, 28, 50MHz 帯の JARL 主催コンテスト使用
周波数帯

4 電波形式

CW

5 参加部門

- オールバンド部門²⁾
(3.5/7/14/21/28/50MHz の任意の 2 バンド以上を使用)
- シングルバンド部門³⁾ (3.5/7/14/21/28/50MHz)
- SWL 部門⁴⁾

6 部門コード

部門	周波数 (MHz)	コード
オールバンド部門		AB
シングルバンド部門	3.5	S35
	7	S7
	14	S14
	21	S21
	28	S28
	50	S50
SWL 部門		SWL

7 交信方法

- 呼び出し
CQ UEC TEST
- コンテストナンバー
RST + 都府県庁ナンバー + 従事者資格コード
- 従事者資格コード⁵⁾

資格	従事者資格コード
1 アマ	H
2 アマ	I
3 アマ	L
UEC 局 ⁶⁾	UEC

8 得点

従事者資格コード	得点
H	2 点
I	3 点
L	4 点
UEC	5 点

9 マルチプライヤー

異なる都府県庁ナンバーの数⁷⁾

10 総得点の計算方法

- シングルバンド 得点の和×マルチ
- マルチバンド 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和

11 書類の提出方法

• 電子メール

JARL 電子ログ提出のフォーマットに従って 8 月 31 日までに提出する。**ただしメールは必ずテキスト形式で送ること。**
提出先は uectest@jalzgp.com (自動受付)⁸⁾

• 郵送

JARL 形式のログ、サマリー (A4 版) を左上で閉じ、封筒には参加部門を朱書きし 8 月 31 日 (消印有効) までに郵送する。
〒182-8585 東京都調布ヶ丘 1-5-1
電気通信大学無線部 電通大コンテスト係

12 結果

JA1ZGP のウェブサイト (<http://www.ja1zgp.com/>) に掲載する。

コンテスト結果 (コンテスト冊子) の郵送希望者は、返信用封筒に 120 円分の切手を同封して、ログ提出先へ郵送すること。(なお、コンテスト冊子は A4 サイズである。)

参加局数に応じて、優秀な局には賞状を贈る。

13 問い合わせ先

メールでの問い合わせは、contest@jalzgp.com へ。
郵送による問い合わせはログ提出先まで。

14 禁止事項

本コンテスト開催中に、インターネット等を通じて外部からの運用情報の入手および外部への運用情報の発信を行う事を禁止する。(例 : RBN, クラスタ等)

使用が発覚した場合、該当局を失格とする。

15 その他

JARL コンテスト規約に準じる。

注釈

- 1) シングルオペに限る。ただし、シングルオペであればゲストオペ、社団局からのシングルオペも可能。
 - 2) 参加できる部門はオールバンド部門かシングルバンド部門のどちらか一つとする。
 - 3) シングルバンド部門に参加する局は異なる2つのバンドまでログ提出が可能。その際ログは、電子ログの場合は2通を分けて送信し、紙ログの場合はサマリーシートとログシートをバンド別に分けて2セット作成すること。
 - 4) SWL 部門は使用するバンド数の区別はしない。
 - 5) プロ・旧資格者及び7J局は該当アマ資格を送信する。なお、従事者資格は所持する最高(相当)の資格を送るものとする。
ゲストオペの場合は運用者の資格を送信するものとする。
 - 6) UEC局の定義は、電気通信大学の大学院生、学部生、研究生、短大生、聴講生または教職員ならびに各OBとする。なお、次の組織のOBもUEC局と定義される。
『官立無線電信講習所』・『中央無線電信講習所』・『社団法人電信協會無線電信講習所』
 - 7) 海上（MM）局の都府県庁ナンバーは00とする。また、これは得点計算のマルチの一つとして計上できる。コンテスト参加中の運用場所の変更はMM局以外認めない。
 - 8) 自動応答メールが2,3日経っても返ってこない場合は問い合わせ先まで。
-